

支えてくれた市民の皆さんへ

第2号
2020.12月

あつ活 NEWS!

感謝の壁画



クララ・カンボスさん
(ブラジル出身)

オリアナ・マリンさん
(コロンビア出身)

テレサ・クリアさん
(コロンビア出身)

【センター入口
正面の壁】
幅7メートルの
壁に市の花「ナ
デシコ」と市の
鳥「カワセミ」が
華麗に描かれて
います！

みんなで「あつまり」「つながり」
「活躍する」ためのホットな情報
をお届け！

甲府市協働支援センター発行

【センター入口 右側の壁】
子どもたちに自然を大切にして
ほしいと、大地をイメージした
キャラクターが子どもに「自然
を守る力」を手渡している絵が
描かれています。

アーティスト活動のため来日。新型コロナウイルス感染拡大の影響により母国に帰国できなくなり本市に滞在。その間、市民の方から様々な支援をいただき、生活を支えてくれた市民に恩返しをしたいと壁画の制作を市に申出。センターに市民の皆さんが元気になってもらえるような、そして感謝の思いを込めて絵を描きました。

見に来てケロ〜

【センター外 池の横の壁】
子どもたちを見守るカエルの
妖怪が描かれています！



ここで紹介している壁画のほかにもう1枚、センターには3人のお気に入りの場所の絵が描かれています！それは…フッフ。どこの絵でしょうね〜♪ぜひ、見に来てね〜！&ホームページを見てみてね〜※

「感謝の壁画」の完成までの軌跡をセンターのホームページで見ることができます。
QRコードこちら→



センター内
ごとも注目！

**思いが
広がる！
感謝の輪**

集う空間に光る職人技！

(一社)山梨県建築士会甲府支部青年部さまと西山塗装(株)さまには、センターの開所にあたり無償でのリニューアル工事など多大な功労をいただきました！

- 感謝の輪！ 行ってみたいわ！
- 活動の輪！ 見てみたいわ！
- よかつたわ〜！ 広がる輪！
- やってみたいわ！ 楽しいわ！
- ボランティアの輪！

★研修室

職人によるボランティア！

★ミーティング室・相談室



(一社)山梨県建築士会甲府支部青年部さま 施工

西山塗装(株)さま 施工

地域で活躍する皆さんの 熱い活動を紹介するコーナー!



担当T

取材を希望するボランティア団体などを募集しています。協働支援課までご連絡ください。

■協働支援課 Tel.055-231-5537



担当H

合言葉

しちかく ~七覚自治会・七覚むらづくり協議会~

熱活!

「住みよい環境を守り育て 次の世代に引き継ぐ」

耕作放棄地再生の先に みんなの笑顔!

耕作放棄地対策により解消された土地にそばの種を蒔き、毎年12月に「蕎麦祭り」を開催しています。今年はコロナ禍の影響で中止になってしまいましたが、各世代のみんなが集まり、外の寒さも忘れるほど笑って温まる恒例行事となっています。

右左口町の七覚自治会では、自治会員すべてが構成員となる「七覚むらづくり協議会」を設立し、耕作放棄地対策、集落の景観形成事業、地域住民ふれあい事業、里山散策コース整備事業、子どもたちの自然観察、都市農村交流事業などを行い、世代間交流しながら、地域のみんなが活躍しています!

各世代の集まりが活動を支える!

現役消防団世代の「男組」をはじめ、若いお嫁さん世代の「つばみ会」、60歳前後の「すみれ会」、60~70歳代世代の「八日会」および60歳代世代の「二十日会」といった無尽会のほか、耕作放棄地を有効活用するための「竹の子組合」など、それぞれの仲間が集まって、みんなで参加しています。



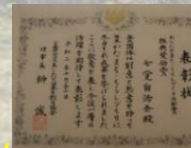
▲地域の入口にある花壇に毎年花の苗を植えています!

▲地域の情報発信や情報共有にLINEを活用!高校生から60代の方まで利用しています!

みんなの思い

▲例大祭「五社神社の御輿」で付き歩いた子どもたちと一緒にみんなで写真を撮りました!

「生まれ育った、嫁いできた、このむらをいつまでも守っていきたい。」



▲令和2年度あしたのまち・くらしづくり活動賞(あしたの日本を創る協会、読売新聞東京本社など主催)の振興奨励賞に選ばれました!(2020.10.31)

これから先も、ここ甲府から、つなげ、つづけていくことです。まちを歩いたら、地域で活躍する職人技に出会うことができました!

▲清春さんの描く線は「本」に強弱があり、美しく浮かび上がり、その技は総理大臣表彰も受けています!

▲清志さんは新たに染物の分野を取り入れ、伝統的な技法「引染め」を中心にその美しさと魅力を伝えています。

声をかけさせていたけど、そこには日本の伝統技術を受け継ぎ、活躍している職人さんがいらつしやいました!紋章上絵(もんしようわえ)処「西紋店」さんです。紋章上絵とは、紋を手描きする技能のことで、家紋を日本の伝統的な正装である紋付などに描く職人を紋章上絵師といえます。情緒感や季節感を自由に表現した日本独自の「紋章」は、他の国では例を見ることができない文化です。

現在は三代目の西清春さん、四代目の西清志さんが、日本独自の伝統や文化を受け継ぎ、技術を守りながら、お仕事をされていました。

担当H! まちあるく!

先日、幸町を歩きました。住宅街の細い道を抜けていくと、家の外に素敵なのれんががかかっているお宅が目飛び込んできました。

地域で頑張る方の困ったに 応える研修を開催!

~実践! チラシ作成講座~ 読みたいと思わせる 簡単なテクニックを伝授!

10月31日(土)、11月7日(土)の両日、センター1階研修室において、センター主催の研修を開催しました。講義の前半では、チラシだけでなく、お知らせや案内文などにも使える「文章を読みやすくする11カ条」を紹介。デザインの知識や美術的なセンスに不安があっても、この11カ条を意識するだけで格段に読みやすい文章が作成できるようになる、まさにコツをお伝えしました! 講義の後半では、チラシを実際に試作していただき、完成までの過程を手順に沿って説明し、最後に、作成したチラシを見ながら、参加者で意見交換も行いました。



※次回の研修は2月に「パソコンスキルアップ講座」を予定しています。詳しくはセンターまで。

Merry Christmas!

センター貸館は年末は12/26(土)まで、年始は1/5(火)からです。
※1/4(月)から3月の貸館予約の受付になります。
ぜひご利用ください!

あつ活 NEWS! 音声版!
担当者が熱く紹介しています!
聴いてね!

